発行：令和7（2025）年4月22日

ゴールデンウィークに渡航される皆さまへ！

海外では、日本にはない感染症がたくさんあります。安全で快適な海外旅行にするために、注意すべきことをお知らせします。

★ 出発前

渡航先で流行している感染症を調べておきましょう。
厚生労働省検疫所サイト「FORTH」から、海外の感染症の最新の流行状況や予防方法、渡航先に応じた推奨ワクチンなどを確認できます。

FORTHサイト　https://www.forth.go.jp/index.html

麻しん（はしか）、風しん（三日はしか）は世界で流行しています！

- 海外で感染して日本国内へ持込み、感染が広がる事例が多く報告されています。
- 感染予防には、2回の予防接種が有効です。2回接種歴のない方は、渡航前に医療機関にご相談の上、予防接種や抗体検査をご検討ください。

★ 旅行中のポイント

食べ物や水からうつる感染症　A型肝炎、E型肝炎、赤痢、腸チフス、コレラなど

- 上下水道やトイレの整備が不十分な地域では、水や食品が病原体に汚染されていることがあります。
- 生水を飲まないようにしましょう。氷や生野菜、カットフルーツは避けましょう。

- 生鮮魚介類や生肉などは食べずに、十分に加熱された物を食べましょう。

蚊やマダニが媒介する感染症　マラリア、黄熱、デング熱など

- 野外活動の際には、長袖・長ズボンを着用するなどして肌の露出は避け、虫除け剤を使用するなど注意をしましょう。

動物からうつる感染症　鳥インフルエンザ、狂犬病、MERSなど

- 野生動物や家畜は、危険な感染症の病原体を持っている可能性があります。
- 海外では、むやみに動物に触らないようにしましょう。

★ 帰国後

帰国直後に症状がなくても、しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。その場合は、早めに医療機関を受診し、海外に渡航したことや渡航先などの情報を必ず伝えてください。

＊この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター（群馬県衛生環境研究所）
TEL: 027-232-4881　　E-mail：kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp